

防災啓発冊子

「命をつなぐ―南海地震に備える―」の寄贈式

4月11日、防災啓発冊子「命をつなぐ―南海地震に備える―」の寄贈式を行い、市内の小中学校へ配布しました。

この防災冊子は、昨年12月から須崎市と須崎高校防災プロジェクトチームおよび美術部の生徒が協働し、

近い将来発生が予想される南海地震に備えるために制作したものです。

高校生の感性が強く反映されていて、独自のキャラクターが案内役として登場し、問題形式で学習する項目を設けるなど、分かりやすい工夫がたくさん散りばめられています。

防災プロジェクトチームと美術部の両方に所属する

今津さんは、「この冊子を読んで、小さなころから防災意識を持つてもらいたいです。キャラクターの色塗りなど画に関して苦労しました。特に、問題形式になっているページを見て欲しいです」と説明してくれました。

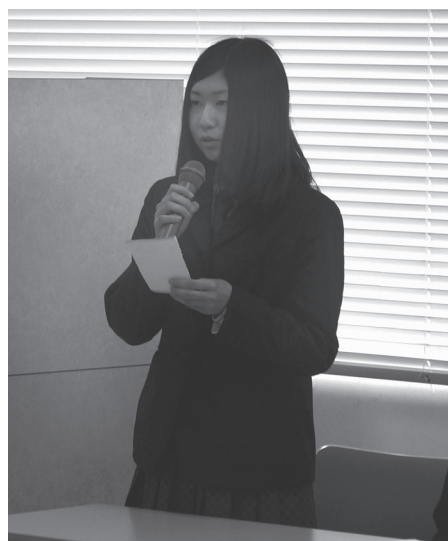
なお、この冊子は2,000部発行され、市内の小中学校の防災学習に役立てられます。一般の方への配布はありませんが、須崎市のホームページからダウンロードして読んでいただくことができますので、ぜひご覧ください。

地震・防災課 地震・防災係

042・1236



前列左3人目から 今津奈美さん 若瀬りんさん 坂本遥さん 又川真夕さん



プロジェクトチームの又川さん



配布した防災啓発冊子
個性豊かなキャラクターが、防災学習の手助けをしてくれます

冊子に登場する主なキャラクター



ソーセンジャー
災害が起きると、南海はやとくんは、ソーセンジャーに変身! みんなを安全な場所へ避難させる。



ヘルプちゃん
災害が起きたとき、けがをした人の手当をしたり、みんなを避難場所へ誘導する。



アースクエイくん
深い眠りから覚めると大きな地震を起こす。